

「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」への協賛について ～TSUBASAアライアンス連携施策～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、TSUBASAアライアンス^{注1}が2025年に発足10周年の節目を迎えるにあたり、TSUBASAアライアンス参加全行とともに「2025年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）」に協賛いたしますので、お知らせします。

本取組みは、当行を含むTSUBASAアライアンス参加全行が、共同出資会社であるTSUBASAアライアンス株式会社^{注1}を通じて、小山 薫堂テーマ事業^{注2}プロデューサーが手がけるシグネチャーパビリオン「EARTH MART」（テーマ：いのちをつむぐ）に、ブロンズパートナーとして参加するものです。

本テーマ事業（「EARTH MART」）では、地球環境や飢餓問題と向き合いながら日本人が育んできた食文化の可能性とテクノロジーによる食の進化を共有し、より良き未来へと導くことを表現する予定であり、当行を含むTSUBASAアライアンス参加行が地域創生の取組みにおいて目指している姿と合致するものです。

TSUBASAアライアンス参加行では連携を一層深化させ、今後も地域の持続的な発展に貢献してまいります。

注1. TSUBASAアライアンスは、当行のほか、千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組みです。

TSUBASAアライアンス(株)は、参加10行の共同出資会社です。(URL:<https://tsubasa-al.co.jp>)

注2. テーマ事業は大阪・関西万博の象徴となるメイン事業であり、最も多くの来場者が訪れるエリアです。日本を代表する8名のプロデューサーが、それぞれ固有の観点から大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を解釈・展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡す「シグネチャーパビリオン」を建設します。

【大阪・関西万博概要】



名称	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
開催期間	2025年4月13日（日）～10月13日（月）
開催場所	大阪 夢洲（ゆめしま）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン —Designing Future Society for Our Lives—
サブテーマ	いのちを救う —Saving Lives— いのちに力を与える —Empowering Lives— いのちをつなぐ —Connecting Lives—
コンセプト	未来社会の実験場 —People's Living Lab—

次ページへ

<参考>

▼大阪・関西万博イメージ画像



(提供：公益財団法人2025年日本国際博覧会協会)

▼シグネチャーパビリオン「EARTH MART」イメージ画像



©EARTH MART / EXPO2025

以上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 アライアンス推進室 中西 修一・新井 尚登
TEL (048) 641 - 6111 (代表)